

2022年11月7日

各 位

会 社 名 霞ヶ関キャピタル株式会社
代表者名 代表取締役社長 河本幸士郎
(コード番号：3498 東証グロース)
問 合 せ 先 取締役管理本部長 廣瀬一成
(TEL：03-5510-7653)

ソーシャルローンフレームワークに基づいた資金調達に関するお知らせ

霞ヶ関キャピタル株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役：河本幸士郎、以下「当社」）は、当社連結子会社である合同会社ごっぱち（本社：東京都千代田区、職務執行者：三好拓真）にて開発を進めている北海道札幌市におけるヘルスケア関連施設開発プロジェクトの資金調達を本日実行いたしましたので、下記の通りお知らせいたします。

記

1. 本件の概要

当社は「その課題を、価値へ。」の経営理念のもと、社会課題の解決に資する事業に取り組むことで、SDGsの目標達成に貢献することを企業目標として掲げており、その一環として、資金調達に関しても2022年9月27日に「グリーンローンおよびソーシャルローンフレームワークの策定ならびに第三者評価機関からのセカンドオピニオン取得に関するお知らせ」にて公表したとおり、各種ローンフレームワークを策定しております。

本件借入は、ソーシャルローンフレームワークに基づいた資金調達の第一弾となるものであり、終末期医療や在宅看護、在宅介護を必要とする利用者とその人らしい生活を安心して送れる場を提供するヘルスケア関連施設（ホスピス住宅）の開発に全額充当されます。

2. シンジケートローン契約の概要

(1) 契約主体	合同会社ごっぱち（当社連結子会社）
(2) 契約締結日	2022年11月1日
(3) 借入実行日	2022年11月7日
(4) 組成金額	総額 21.23 億円
(5) アレンジャー兼エージェント	株式会社三井住友銀行
(6) 参加金融機関	株式会社三井住友銀行、株式会社七十七銀行、旭川信用金庫、北星信用金庫、留萌信用金庫
(7) 対象内容	北海道札幌市内のヘルスケア関連施設の開発

株式会社格付投資情報センター（R&I）による「セカンドオピニオン」の詳細：
<https://www.r-i.co.jp/rating/esg/socialfinance/index.html> をご参照下さい。

3. 今後の見通し

2023年8月期における当社業績に与える影響は軽微であると考えますが、今後、当社業績に重要な影響を及ぼすことが明らかになった場合には、速やかに開示いたします。

以 上

<本件に関するお問い合わせ先>

霞ヶ関キャピタル株式会社 広報・IR部 / TEL : 03-5510-7653 MAIL : ir@kasumigaseki.co.jp